

品質を落とさずに茎葉を処理!

※スライド部

- ①自動でスライド及び逆回転するので操作忘れによる玉ねぎのこぼれ防止ができます。
- ②コンテナの玉ねぎは毎回ほぼ一定量になるため、最後のならし作業などが少なくて済みます。

クボタ オニオンタッパー TGR501G



主な特徴

1. 供給部

容量アップにより、コンテナ内の原料を1度に投入可能です。

※原料が乾燥している場合

※自動供給センサーを両側に配置したことで自動供給が高精度に行えます。



2. 搬送部

石抜きローラーを設置し、石等のゴミを除去します。

石抜きローラー



3. スクリーン部

仕切り棒により、茎葉の絡まりを除去します。

スクリーン部が振動することで玉ねぎのからまり・ほぐしを解消し、列状に定量的な供給ができます。

仕切り棒



4. カutting部

ローラー部がストッパーを外すだけでスライドするので、メンテナンスが容易です。



5. タッピング部

タッピング部を付加した事により、切りミスの低減と根切り効果があります。

また、後の角度調整が可能で早生時期など玉ねぎのキズが防げます。



6. 茎葉コンベア部

傾斜角度の設定を無段階ウインチ式にした事により、作業形態に合わせた任意の角度に設定可能です。

ウインチ



7. 製品ステージ部

玉ねぎが一杯になった時の、こぼれ防止増枠を装備しました。ステージは自動で下がりますので、オペレーターの作業負担が低減します。

増枠



その他の特徴

◆各部の装置を2段配列したことによりコンパクトでかつ見易く適格な作業ができます。

※供給(原料)・カutting・タッピングの流量調整ができます。